

広報 Public relations of mikawa town

みかわ

令和2年
2020 11 No.765
November

Contents

- ▶【特集】おらほのまちのふるさと納税
- ▶【写真特集】みかわ秋まつり
- ▶町政功労者表彰・町政功労感謝状
- ▶子ども広場〈押切小学校〉
- ▶むし歯のない子みつけた!

笑顔つながる協働のまち ハートフルタウン みかわ



カレー キャンディ
「Curry or Candy?」

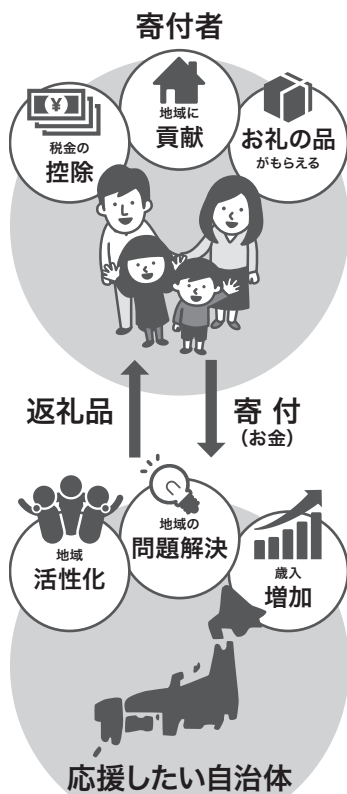
☑ 庄内カレー食べくらべ 雪若丸、三たび見参!
【関連記事】まちかど写真館P13



特集 おらほのまちの ふるさと納税

ふるさと納税とは?

ふるさと納税は、生まれた故郷や応援したい自治体に寄付ができる制度です。



ふるさとへの想いを形に

近年、都市部の人口集中と地方の人口減少が顕著となり、地方では税収の減少による財政の悪化が懸念されています。地方財政の健全化を図り、自主・自律的な財源の確保が課題となる中で創設されたのがふるさと納税でした。

移す人もいます。その結果、都市部の税収は増えますが、地方の税収は減少するという状況が生まれます。ふるさと納税は、「地方出身者が自分を育ててくれたふるさとに恩返しをする」という想いに始まり、「自分が応援したい自治体に自由に納税できる制度があってもいいのでは」という考えから、平成20年に導入されました。

本町では「ふるさと応援寄附金」(以下「ふるさと納税」)の制度を活用し、全国からたくさんの方の寄附金をいただいています。令和元年度には、町の歳入全体(約62億円)の11.6%を占める約7億2,000万円(過去最高額)の寄附をいただきました。

本町のような小さい自治体であっても、これほどの寄附がいただける背景には、魅力的な特産品を生産する事業者の協力と町の取り組みの成果があります。ここでは、事業者の方々とともに本町が行ってきた取り組みを紹介し

ふるさと納税の魅力とは？



返礼品がもらえる

多くの自治体では、寄付者に対して返礼品を届けています。自治体にとっては、返礼品を通じて全国の人に地域の特産品や産業を知ってもらう良い機会になっています。



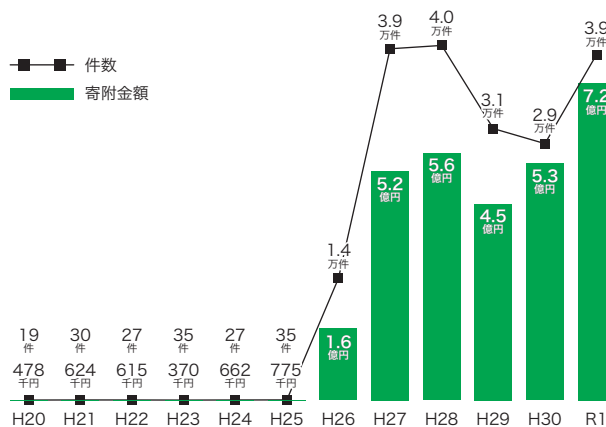
税金が控除(還付)される

寄付者は確定申告またはワンストップ特例制度の申請をすることで、寄付金額に応じて所得税の還付や住民税の控除を受けることができます。



寄付金の使い道を指定できる

ふるさと納税では、寄付者がその用途を選択することができます。寄付金の使い道から、寄付先の自治体を選ぶこともできます。



▲本町への寄付金額と件数の推移

寄付総額は29億円

制度創設以来、昨年度までの本町への寄付総額は約29億円となっています。(左記グラフのとおり)

ポータルサイトで寄付が増加

これほどの寄付をいただくことができた背景の一つには、ポータルサイトの存在があります。

全国の方々が本町に寄付をするきっかけになっている理由の一つが、ふるさと納税のポータルサイトです。ポータルサイトとは、さまざまな情報の入り口となるウェブサイトのことで、利用者はこのサイトを経由することで、目当ての情報を得やすくなります。

町ではさらなる寄付の増加を図るため、平成26年度に(株)トラストバンク(東京都)が運営するふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」の活用を始まりました。ふるさと納税のポータルサイトは、寄付者に



▲ふるさと納税ポータルサイト(ふるさとチョイス)

とって全国の自治体の情報を比較しながら寄付先を選ぶことができ、寄付までの手続きがスムーズに行えるというメリットがあります。ポータルサイトの活用後は早速その成果が表れ、寄付件数は前年と比較し約400倍に増え、寄付金額は初めて1億円を超えました。現在では複数のポータルサイトを活用し、本町のふるさと納税をPRしています。

ふるさと納税は 目的に非ず、手段である



(株)トラストバンク
代表取締役
川村 憲一さん

弊社では、ふるさと納税を短期的な寄付集めではなく、関係・交流人口の増加や地場産業の発展につなげるための手段として捉え、地域創生に大切なことだと考えています。

三川町は、「町のファン」づくりに力を入れていますが、特に「米どころ」を前面に出したPR活動は、全国でも先進事例となっています。

また、人気の返礼品「天然モクズガニ」は、地元でも食べる方が少なくなる中、町の担当者が事業所のチャレンジを後押しするために返礼品に加えられたものと聞いています。地元での認知度が低い品物であっても、全国の寄付者からは特産品として認識されるというマーケティングの視点を伝える活動にもつながっています。

今後、ふるさと納税は自治体の創意工夫がますます重要になります。三川町の取り組みは、制度の発展において、全国の自治体の手本になるものです。

三川の誇れる特産品を全国に

本町がふるさと納税で人気を集める理由の一つが充実した品ぞろえの「返礼品」です。

事業者の方々から提供される返礼品は、米どころの本町ならではのブランド米や旬の野菜・果物、加工食品など、食品を中心に人気を集める品を多く取りそろえています。

また、近年の寄付の増加をきっかけに本町の特産品の需要は高まってきており、事業者にとって商品を返礼品として提供することは、販路の拡大につながるといったメリットがあります。

返礼品
提供
事業者の
声

菅原 誠さんが
お届けするのはこれ！



▲米工房源六の有機栽培米
令和2年産の新米が順次発送されています。

平成26年度から米を返礼品として提供しています。平成28年度から「有機玄米」の提供を始めたところ、「玄米を食べたい」という全国の寄付者の方からお選びいただけるようになりました。

米づくりを始めて50年。自然相手の厳しい稲作経営の中、お届けしたお米がおいしいというメッセージをいただき、改めて米づくりへの情熱を膨らませながら、返礼品を通じて三川町を応援してくださる皆さまと信頼を深め、豊かな社会環境に貢献できればと思っています。

厳しい経営の中でも販路拡大に



米を提供
農業
菅原 誠さん
(対馬)

(株)東洋食品さんが
お届けするのはこれ！



▲スモークターキードラム
クリスマスに合わせてこれからの時期に注文が増える一品です。

弊社は牛タンなどを自社加工しB to B（企業間取引）で販売している事業所で、平成28年度から返礼品提供事業者に登録しています。

当初はスモークターキードラムを出品し、多くの寄付者の方々にお届けすることができました。現在は、年間を通して5品を返礼品として提供しています。

ふるさと納税を通じ、寄付者の皆さまに直接商品をお届けでき、全国の皆さまに当社商品を知っていただく良い機会になっています。

自社製品を全国にPR



食肉製品を提供
(株)東洋食品
代表取締役社長
横山 與一さん

成澤秀雄さんが
お届けするのはこれ！



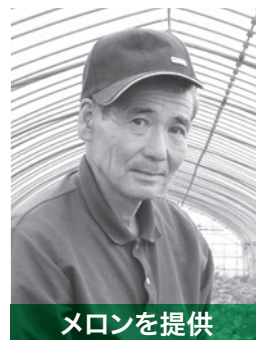
▲アンデスメロン
例年7月中旬から下旬にかけて多くの注文をいただきます。

平成27年度からメロンを返礼品として提供しています。

以前、全国放送の朝の情報番組で人気の返礼品として私のメロンを紹介してもらったことがあり、その時には放送直後から役場の電話が半日つながらなかったという話を聞き、驚いたことがありました。現在では、生産するメロンの大半が返礼品向けになっています。

寄付者の「おいしかったです。来年も寄付します」といったメッセージが何よりもうれしく、メロンづくりの励みになっています。

寄付者のメッセージが励みに



メロンを提供
農業
成澤 秀雄さん
(成田新田)



▲寄付者との交流イベント「ふるさとチョイスcafé」の様子
(写真の一部を加工しています)

「三川ファン」をつくる

寄付者の中には、返礼品として受け取った本町の特産品を気に入って、何度も寄付をされる方や、事業者から直接商品を購入する方もいます。こうした方々とのつながりを大切にしていきたいという思いから、昨年度には寄付をきっかけに「三川のファン」となった方々との交流イベントを東京都で開催しました。

イベントでは、本町産の米の食べくらべをしてもらったほか、さまざまな食材をその場で味わってもらい、寄付者の方々に本町の特産品をPRしました。

寄付者の声

応援の声がたくさん届いています

Aさん

お米が本当においしくて、毎年お世話になっています。電話で手続きの照会をした際も、丁寧に対応いただきました。ありがとうございます。これからも応援します。

Bさん

もう6年もお世話になっています。紳士的なご対応ありがとうございます。

Cさん

何度も寄付していますが、毎回返礼品が届くのを楽しみにしています。実家でも寄付しており、つや姫のファンが増えていくと嬉しくなります。三川町が制度導入当初からコツコツと取り組んできたことも忘れられません。

Dさん

お米や野菜がおいしく、丁寧に梱包されていて、生産者をはじめ関わる皆さんの心がこもった温かいお礼の品に感謝しながらいただいています。



▶事業者と連携し、新たな特産品の開発や経営を支援するさまざまな事業に活用しています。(写真…町内産米を使った特別純米酒「イ号 彌太右衛門」)

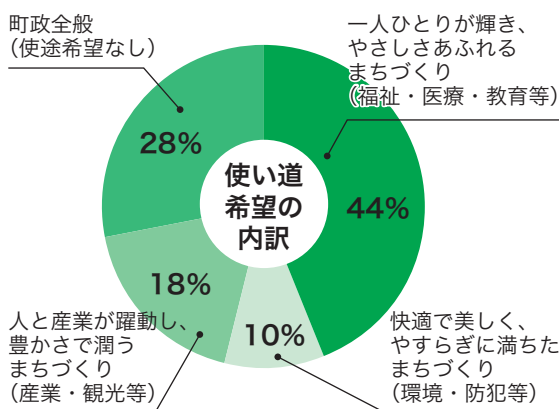


▲今年7月にオープンした子育て交流施設「テオトル」の整備にも活用されました。

ふるさと納税をまちづくりに

町では寄付者の希望に沿うよう、寄付金をまちづくりに活用しています。

また、町の自主財源の確保、特産品の生産・販路の拡大という2つの視点から、ふるさと納税を重要な取り組みの一つとして、今後も事業者の皆さまと連携して取り組んでいきます。



▲寄付者が希望する寄付金の使い道

※返礼品を提供していただく事業者を随時募集しています。詳しくは、お問合せください。

○問合せ先 役場産業振興課 商工観光係
☎ 35-7014

令和2年度

みかわ秋まつり



10月17日(土)から11月8日(日)にかけてみかわ秋まつりを開催し、期間中にはさまざまなイベントを実施しました。ここではその模様を紹介します。

～テオトルオープニングイベント～

大迫力!

陸上自衛隊 第6音楽隊 コンサート



11月7日(土)、今年7月にオープンしたテオトルのオープニングイベントの一つとして陸上自衛隊第6音楽隊のコンサートを開催し、町民の皆さまにお楽しみいただきました。

テオトルで初開催

町民音楽会

～ふれあいコンサート～

11月8日(日)、町民音楽会ふれあいコンサートを開催しました。音楽活動に取り組んでいる町民の方々による楽器の演奏が行われ、日ごろの活動の成果を発表しました。



第34回町民音楽会
実行委員長

佐藤 桂子 さん

今年は初めてテオトルで町民音楽会を開催しましたが、県内で初導入となる“シゲルカワイ”のピアノを中心に、響きの良いホールで音楽を奏で合うことができ、本当に幸せなひとときでした。コロナ禍で思うように練習ができず、さまざまな制約もあった中、出演者の方々や開催を支えてくださった方々に感謝申し上げます。

展示作品
の一部を
ご紹介♪

作品展示

11月1日(日)～3日(火・祝)の3日間、町民体育館では、小・中学生や趣味のサークルなどの数多くの作品展示が行われ、来場者はさまざまな趣向を凝らした作品に見入っていました。



みかわまちアーカイブ写真展



園児・小中学生作品展



盆栽展



三川町成人式記念
昭和39年度
令和元



絵画展



手工芸作品展



書道展



写真展



交通安全体験コーナー



食改コーナー



らいむらいと
来夢来人のバルーンアート



高齢者作品展



子育てサークル作品展



三川文芸コーナー【特別編】

今回は、「三川文芸コーナー【拡大版】」として、11月1日(日)～11月3日(火)の「みかわ秋まつり」に出品された、小学生の俳句、短歌をご紹介します

◆横山小学校

- むしのこえ りーんりーん
げこげこ おんがくだ
3年 太田 大翔
- ゆうやけが 空いっぱい きれいだな
3年 志田 葉菜
- 紅葉の ちりゆく中で 遊ぼうよ
4年 荒尾 侑菜
- 白鳥が 落ちぼを食べる 冬じたく
4年 広井 悠翔
- 持久走 早く早くと 自分言う
悔しなみだ ながしたい いっしゅん
5年 太田 悠良
- かそうして おかしをいっばい もらおうよ
5年 太田 里奈
- 月光が かげうつるほど 明るくて
その時まるで 夜明けのようだ
5年 河内 一華
- 運動し とめられないのは 食欲だ
6年 澤木 豪太
- もみじ舞い さなか飛び行く 赤トンボ
6年 澤口 恭弥
- 黄金色^{こがね} ゆらゆら光る 稲ほかな
6年 齋藤 煌恩

◆東郷小学校

- 名月を きれいきれいと 見上げてる
3年 工藤 葉澄
- どんぐりで コマをつくって たいけつだ
3年 町野 蒼介
- しずかな音 ふうりんゆれて さわやかだ
4年 大瀧 優成
- しょうこう口 みあげてみれば 白ちようが
4年 船戸 陽莉
- 秋桜が 夕日の重なり 美しや
5年 上野 凜音
- かきの木で 小鳥のむれの レストラン
5年 芳賀 寿真
- 落ち葉まう 秋の紅葉 美しく
金色の夕焼け 寒さの始め
5年 上野 菜々子
- 秋がきた 実りの秋だ 腹が減る
たくさんいいもの たべたいなあ
6年 佐藤 蒼真
- 秋は赤 カエデにリング 赤トンボ
6年 前田 麗仁
- あざやかに 舞い散る紅葉 山々に
神秘の色は 絶えずきらめき
6年 阿部 愛美

◆押切小学校

- かき食べて 家の中には 日の光
秋だと感じる 夕日の光
5年 柴田 悠羽
- 秋なれば 赤黄緑の 山の色
5年 石川 莉子
- 秋がきた 食よくそそる いいにおい
5年 片山 蓮
- 秋風に もみじ散れゆく 茶色の葉
下一面は 葉色のゆかに
5年 佐藤 光姫
- 下校中 秋風ふいて すすきゆれ
5年 柴田 謠
- 夕ぐれは まっ赤な空で きれいだな
5年 佐藤 凜空
- 船下り 秋の紅葉 きれいだな
5年 佐藤 裕菜
- 山見れば 真っ赤なチークの 厚化粧
6年 石上 瑠侑空
- さらさらと つるの葉ちらちら まい降りて
いろ赤そまる もみじふる日へ
6年 熊谷 綾乃
- ひがんばな 土手一面に 広がって
さいて真っ赤な 秋になりけり
6年 松浦 輝空

令和2年度

三川町 町政功労者表彰・町政功労感謝状

町政功労者表彰



社会福祉部門
土門 静子氏
(横山中)

長年にわたり民生委員・児童委員として地域福祉の向上と社会福祉の発展に大きく貢献されました。



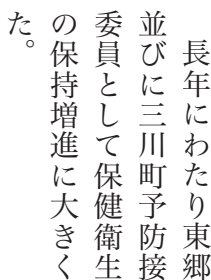
教育振興部門
上野 元芳氏
(横山上)

長年にわたり三川町芸術文化協会会長として芸術文化の振興に大きく貢献されました。



自治振興部門
五十嵐 政朗氏
(押切中町)

長年にわたり三川町固定資産評価審査委員会委員並びに委員長として円滑な税務行政の向上に大きく貢献されました。



教育振興部門・社会福祉部門
鈴木 晶子氏
(鶴岡市)

長年にわたり東郷小学校校医並びに三川町予防接種対策委員会委員として保健衛生の向上と健康の保持増進に大きく貢献されました。



地域保安部門
黒田 暢氏
(横川)

長年にわたり消防団員並びに団幹部として地域防災とその体制の確立に大きく貢献されました。



社会福祉部門
長谷川 順氏
(すみよし)

長年にわたり民生委員・児童委員として地域福祉の向上と社会福祉の発展に大きく貢献されました。



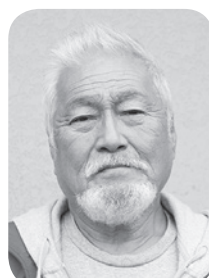
社会福祉部門
三浦 ひな子氏
(堤野)

多年にわたり人権擁護委員として地域住民の人権思想の普及と啓発に大きく寄与されました。



教育振興部門
佐藤 和寿氏
(すみよし)

多年にわたり三川町教育委員会委員として教育の振興と町政の発展に大きく寄与されました。



自治振興部門
佐藤 弘氏
(尾花)

多年にわたり町内会長として集落自治の振興と住民福祉の向上に大きく寄与されました。

町政功労感謝状

子どもひろば なまなざし

押切小学校
より

コロナ禍でも児童が輝く場を〈学校行事〉

例年より短い夏休みの後も、感染症対策に気を付けながら2学期を過ごしています。これまでとは違った形でも、子どもたちは一生懸命に日々の学習や活動に取り組んでいます。

☆5・6年生の勇姿 横綱土俵入り

今年は残念ながら相撲大会が中止となりました。それを知った6年生が、「横綱土俵入りだけは行いたい。これまで代々引き継がれてきた伝統の土俵入りの型を5年生に伝えたい」との願いが担任に伝えられました。

児童の願いに応えるため、例年お世話になっている地域の方々に協力いただき、9月15日(火)の集会で土俵入りのセレモニーを行いました。全校児童が見守る中、堂々とした土俵入りと取り式が行われました。伝統の重みを感じた一日になりました。

☆続々と自己記録更新 持久走

例年は全校児童が一同に集まり、持久走記録会を行っていましたが、今年度は学年ごとに時間を分けて10月7日(水)に実施しました。天候にも恵まれ、持久走日和の中、児童たちは保護者の方々に見守られながら精一杯に走りました。初参加の1年生も、手足を大きく振りながらグラウンド2周を走り切りました。



初めての持久走でも力強い走りを見せてくれた1年生



6年生の横綱、真剣なまなざしです

町長コラム

「誠・心・誠・意」



啓発活動に取り組む交通安全母の会の会員

より一層の交通安全意識の向上へ

10月14日(水)、テオトルを会場に山形県交通安全母の会大会が開催されました。開催地の代表ということであいさつをいたしました。啓発活動などに取り組む交通安全母の会の皆さまの姿を見て、改めて交通事故防止に向けた活動の重要性を認識したところです。

去る9月20日(日)、本町の猪子地内で交通事故が発生しました。現場となったショッピングセンター付近は、週末になると各地から買い物客が訪れ、交通量が増加し、たびたび交通事故が発生しています。

この付近には、徒歩や自転車で行ける物に行かれる町民の方々も多くいらっしゃると思います。特に、

今の時期は日没の時間が早まり、夕暮れ時は注意が必要です。時間帯別の交通事故の発生状況を見ても、夕暮れ時は事故が多く発生しています。歩行者は反射材やライトを活用すると、ドライバーなどに早めに自分の存在を知らせることが出来ます。道路を横断する際には左右をよく見て、車が来ないのを確認してから、ゆとりを持って行動するよう気を付けていただきたいと思います。

また、車を運転する方々も、車のライトを早めに点灯し、ハイビームを活用して運転するなど、事故の当事者とならないように日ごろから交通安全への意識を忘れないようにしましょう。

近年、自動車の安全性の向上や、交通違反、事故に対する厳罰化など、各所での取り組みの成果により、交通事故の発生件数は減少傾向にあります。その一方で、高齢者が関連する交通事故や飲酒運転などが後を絶たないのも事実です。

こうした事故を未然に防ぐためには、地域に根差した交通安全活動など、交通安全母の会の皆さまの活動をはじめ、関係機関が一丸となり、より一層の交通安全意識の向上に向けて取り組んでいくことが重要だと感じました。

☆学習発表会

10月17日(土)、学習発表会を行いました。ソーシャルディスタンスを取るため、保護者の皆さまの座席を椅子にしたり、入場を前半・後半の入替制にしたりと、さまざまな対策を取りながらの開催になりました。

どの学年もこれまでの練習の成果を十分に発揮し、笑いあり、感動ありの楽しい発表会になりました。

☆校外学習

1学期は校外学習を行うことができませんでしたが、2学期以降は地域の方々と各施設から感染症への配慮をいただいたき、実施しています。

金峰少年自然の家での活動のほか、2年生はアトク先生の館を訪問する町探検、3年生はフコスを訪問してスーパーマーケットの役割について学びました。4年生は上下水道施設の見学やゴミ処理場の見学、6年生は修学旅行で仙台や米沢を訪ねました。

例年、2学期は多くの行事が行われ、子どもたちが大きく成長する時期です。今後も安全に配慮しながら、児童たちの活躍と成長の場を作れるように学校行事を行っていきます。



1・2年生金峰秋探し
大きなホオノキの葉をゲット！



4年生浄水場見学
飲料水を送る仕組みに「フムフム」



3年生合奏
「ミッキーマウスマーチ」ユーロビートバージョン



5年生合奏
大迫力！「アフリカン・シンフォニー」

三河文芸コーナー

俳壇

閨の外未明に虫の声一つ

新米の匂いを妻の仏前に

散歩道鼻をくすぐる金木犀

前庭の落葉の走る日和かな

白鳥の塙上池下の池

六十里映れる影暮の秋

秋深き揃って手あげ百歳体操

秋晴れや新築なったテオトルへ

朝日浴び白鳥キラリ頭上飛ぶ

また一人昭和の星が流れけり

歌壇

うす皮がするりと剥けて心地よし冷凍トマトカレーに食みたり

秋野菜の葉食ふ虫にも命あり薬剤散布もためらいおぼゆ

釣りとはいへ生命いたたく所業にて粗末にはせず食卓にのす

中秋の名月仰ぎ清々し身をも心も丸くなりゆく

鳥海山に初雪の報道聞きし朝結びし露は素手に冷たき

食べるとは生きる事なり身も心も健康保つ本質なりと

百姓は食ふことには困らぬと言はれし頃の農業想ふ



春山 夏海	菅原たけお	庄野すみれ	丸岡利喜雄	工藤ひろし	斎藤 優	佐藤 誠爾	莊司 博子	小林 裕	飯野 藤子
佐藤 頴	佐藤 博政	齋藤 久繁	前田キヌエ	五十嵐松男	土田 秀	齋藤与次雄			

10/15 (木) 交通事故防止に活用させていただきます
カーブミラーを寄贈いただきました



庄内たがわ農業協同組合と全国共済農業協同組合連合会山形県本部が行う地域貢献活動の一環として、本町にカーブミラー4基が寄贈されました。

10月15日(木)に贈呈式が行われ、庄内たがわ農業協同組合の齋藤学常務理事から目録とカーブミラーのレプリカが手渡されました。

寄贈されたカーブミラーは、交通事故防止のため、有効に活用させていただきます。

交通事故防止活動の功績が認められ
前田真弓さん(上町)が交通安全功労者表彰を受賞

10/14 (水)



10月14日(水)、テオトルで開催された山形県交通安全母の会大会で、前田真弓さん(上町)が交通安全功労者表彰を受賞しました。

前田さんは、平成5年1月から三川町交通安全母の会の活動に従事され、現在も同会の理事を務めながら、高齢者世帯の訪問や夜光反射材の配布等の交通安全の啓発活動を精力的に続けておられます。

今回は、長年にわたる活動で交通事故防止に貢献した功績が認められ、表彰を受けたものです。

まちかど写真館

10/18 (日) 環境再生さくらぎの会
県産木材で憩いの場を整備



桜木町町内会の環境再生さくらぎの会では、「やまがた緑環境税」を財源とした公募事業を活用し、町内会の緑地にウッドデッキを設置しました。

環境再生さくらぎの会は、同町内会の住民を中心とした組織で、この日は親子を含む会員19人が協力しながら使用する木材の塗布作業やウッドデッキの組立作業を行いました。

生音の感動を趣のある
アトク先生の館で
アトクすまいるライブ

10/18 (日)



10月18日(日)、アトク先生の館でアトクすまいるライブ「ヴァイオリン&フルート アンサンブルコンサート」を開催しました。

庄内地域で活動されている4人の演奏者による童謡や懐かしの曲など全10曲の演奏が行われ、来場者の皆さんは、2種類の楽器が織りなす美しい音色に聞き入り、時折、曲の歌詞を口ずさみながらコンサートを楽しんでいました。

10/24 (土) 三川少年少女発明クラブ公開講座
楽しい☆科学実験



10月24日(土)、テオトルで発明クラブ公開講座が行われ、町と鶴岡市の発明クラブ員のほか、申込みのあった小学生や保護者約60人が参加しました。

参加した小学生たちは、鶴岡工業高等専門学校先生の説明を受けながら「振動で液体に色が付く不思議な装置作り」を体験し、「なぜ液体に色が付くのか」「なぜ装置が動くのか」といった原理を学びながら、科学の面白さを体感したようでした。

安全・安心に生き生きと暮らすために
10/23 (金)
高齢者の安心・権利を守る研修会

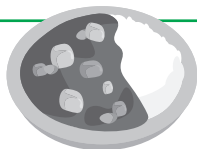


10月23日(金)、テオトルで高齢者虐待の防止をテーマにした研修会が行われ、町民など約100人が参加しました。

参加者たちは、にこにこメイトの方々による寸劇を交えた説明を聞き、虐待の心配がある場合にはためらわずに町の地域包括支援センターに相談することなどを学びました。

また、当日はコロナ禍につけ込んだ詐欺や悪徳商法に関する講演も行われました。

10/31(土) 庄内一円の飲食店のカレーがいろり火の里に集結!
11/1(日) 庄内カレー食べくらべ 雪若丸、三たび見参!



▲町内産「雪若丸」の新米とお好きなカレーの食べくらべ



▲ハロウィンにちなんで仮装して来場した子どもたちも



▲特別イベントでは「ハラダのカレー」店主の原田眞行さん(写真左)がカレーづくりを実演

10月31日(土)と11月1日(日)の2日間、庄内一円から集まった飲食店のカレーの食べくらべイベント「庄内カレー食べくらべ」がいろり火の里の花ホールで開催されました。

イベントには19の店舗が参加し、この日のために用意されたオリジナルカレーなど合計26種類のカレーが提供され、来場者は町内産のブランド米「雪若丸」の新米と共にお目当てのカレーの食べくらべを楽しみました。

また、10月31日(土)はハロウィンにちなみ、仮装して来場された方にお菓子などが配られたほか、夕方には特別イベント「おとなのためのこだわりのカレーを味わう夕べ」が開催されました。特別イベントでは、参加者がスパイスからつくるカレーづくりの実演を見学しながら、このイベントのために用意された3種類のカレーに舌鼓を打ちました。

地域おこし協力隊の つぶやき

三川町地域おこし協力隊の
直近の活動について紹介します



←伊藤さんのブログはこちらから。
広報では紹介しきれない情報も
盛りだくさん！

今年度、山形県から農村環境保全指導員の委嘱を受け、町内の自然を生かし、地域の活性化を図る活動に取り組んでいます。この一環として10月16日(金)に「三川探訪」はじめてのカヌーツーリング」と題し、声を掛けて集まった方々と共に、赤川でのカヌー体験を実施しました。

この日は快晴で絶好のカヌー日和となり、カヌーの講師としてお招きした大石田アウトドアクラブ遊Be隊の柴田和徳さんから陸上でカヌーの基本を教わった後、川面にカヌーを浮かべて赤川を行き来しました。

初めは普通に漕いでもまったく進まずに苦労しましたが、コツをつかむと自分の思うままに進むことができるようになり、川辺の生き物と同じ目線で水面近くを進んでいく感覚



今回の様子を動画で
ご覧いただけます！



動画は三川町のYouTube
チャンネルにアップして
いただきました！
←こちらからご覧いた
けます。



三川町地域おこし協力隊
伊藤 秀和

【このコラムを書いている人】

は新鮮に感じました。

自然豊かな環境を求めて三川町に移り住んだものの、自然体験をしようと思うとこれまでは山のある町外に行くことが多いものでした。

今回の活動では、町の倉庫に保管されていたカヌーをお借りし、赤川沿いに整備された青山船着き場を発着点に、川散歩を楽しみました。さまざまな方々の協力をいただきながら試験的に行った活動でしたが、より身近な場所でのこのような楽しい体験ができるとうわたり、またこうした活動を企画して、町に賑わいを作りたいと考えています。

保 健康師です

Public health nurse information

あなたの腎臓は大丈夫？

慢性腎臓病を
見逃さないで

慢性腎臓病とは？

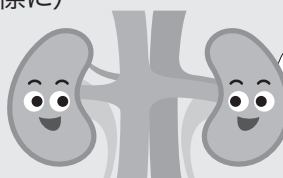
腎臓は、そら豆のような形をしている臓器で、腰付近に左右対称に2つあります。握りこぶし程の小さな臓器ですが、血液の老廃物や余分な水分を尿として排出する働きをしており、生きていく上で欠かせない重要なものです。

慢性腎臓病は、たん白尿などの腎臓の異常が続いている状態であり、初期には自覚症状がほとんどありません。だるさ、目まい、むくみなどの自覚症状が出る頃には、腎機能が低下し、重症化が進んでいます。

腎臓は一度機能が低下すると元に戻りにくい臓器であるため、重症化すると、人工透析によって体の老廃物を体外へ排出することが必要になります。また、慢性腎臓病の方は、そうでない方に比べて心疾患にかかる危険性が約3倍高くなります。

腎臓を守るポイント！

- ①生活習慣病（高血圧症、糖尿病、脂質異常症など）を予防・改善しましょう。治療中の方はかかりつけ医の指示に従い、治療を継続しましょう。
- ②塩分を控えましょう。（一日の塩分摂取量は男性 7.5g 未満、女性 6.5g 未満、高血圧の方 6.0g 未満を目標に）
- ③お酒は適量にしましょう。
- ④禁煙しましょう。
- ⑤不必要に薬を飲まないようにしましょう。



自分の身体を守るため、
ポイントを意識して
生活しましょう

生活習慣を見直そう

慢性腎臓病を予防し、早期発見するためには、定期的に健診を受けて生活習慣を改善することが必要です。健診などで尿たん白やeGFR（推定糸球体ろ過量）の数値に異常のある方はかかりつけ医に相談しましょう。



みかわ環境つうしん

Mikawa Environment Newsletter

【今月のテーマ】
ごみの出し方のお願い

今年度の4月から9月までに、町内で994件の違反ごみがありました。その多くは指定のごみ袋に違う種類のごみが混ざっていたもので、こうした違反ごみが出されると確認作業等で収集が遅れる原因になります。

また、どの世帯で出したものかわからない場合には、町内会で分別などの対応をしなければならないこともあります。ごみを出すときは下記の点に留意し、ごみ袋には世帯番号等を記入してください。

ごみの出し方の留意点（違反ごみの多い事例）

傘



桃色のプラスチック製容器包装類袋に入れるもの



枝切れ・庭木の剪定枝・花束など



大きなごみ



【ごみ収集量実績】	10月収集量	
	R2年度(R元年度)	対前年度増加率
も や す ご み	130.67t (138.47t)	▲5.63%
プラスチック製容器包装類・ペットボトル	3.40t (4.16t)	▲18.27%
び ん ・ 缶	5.79t (5.84t)	▲0.86%
金 属 ・ そ の 他	3.00t (3.92t)	▲23.47%
廃蛍光管・廃乾電池等	0.40t (0.36t)	11.11%
合 計	143.26t (152.75t)	▲6.21%

○問合せ先 役場建設環境課 環境整備係 ☎35-7036

酒田市
スワンズスケートリンクがオープン
○期 間 令和3年3月28日(日)まで
(元日は休館)
○時 間 月・水・金曜日 正午～午後9時
火・木曜日 正午～午後7時

鶴岡市
藤島歴史公園「Hisu花」
藤島イルミネーション2020
庄内一の規模を誇る「藤島イルミネーション」。約15万球の電球が彩ります。
○期 間 令和3年1月11日(月)まで
○時 間 午後4時30分～9時30分
○会 場 藤島歴史公園「Hisu花」(鶴岡市藤島)
○問合せ先 鶴岡市藤島庁舎総務企画課 ☎64-5813



鳥海山おもしろ自然塾
電動糸の教室
○日 時 11月29日(日) ①午前9時30分～正午、②午後1時～3時30分
○内 容 電動糸のこを使った木工体験(マスク着用、体験しやすい服装でご来場ください)
○対 象 小学生以上(小学生は保護者が同伴してください)
○定 員 各回8人(先着順)
○参加費 1,000円
○申込み締切り 11月24日(火)まで
○会場・申込み・問合せ先 四季の森しらい自然館(遊佐町白井新田)
☎0234-72-2069

遊佐町
土・日曜日、祝日、年末年始
午前10時～午後6時
○料 金 一般530円、高校生330円、小中学生220円(土・日曜日無料)、就学前児童無料、貸し靴300円、貸しヘルメット無料、貸しソリ200円/20分
○会場・問合せ先 スワンズスケートリンク(酒田市入船町出羽大橋隣) ☎0234-23-3437



三川町職員採用試験案内

○試験区分・受験資格

◆**保健師** 平成3年4月2日以降に生まれた方で、保健師の資格を有し（令和3年3月末日までに資格取得見込みの者を含む）採用後、三川町に通勤可能な方

○試験期日・会場

第1次 令和3年1月24日(日)
役場

第2次 令和3年2月下旬

第1次合格者に通知

○**申込み期間** 11月16日(月)～12月11日(金)（閉庁時の申込みは不可）

※郵送の場合は、当日消印有効

○申込み・問合せ先 役場総務課
総務係
☎ 35-7009

町有財産（土地・建物）を売却します

一般競争入札により町有財産（旧押切公民館敷地および建物）を売却します。入札に参加される方は、役場総務課 財政係で申込みください。また、申込された方を対象に、内覧会を開催します（詳細は後日決定）。

◆売却物件

○**所在地** 大字押切新田字豊秋15番1
※詳細は左表のとおり。

売却物件詳細		面積	備考
土地		約 1,460㎡	道路幅の確保等のため、入札後に分筆測量し、売却面積を確定。
建物	旧押切公民館	438.55㎡	収容備品等を含む。 その他プレハブあり。
	物置①	19.80㎡	
	物置②（火器庫）	4.00㎡	

山形県知事選挙・三川町議会議員選挙のお知らせ

任期満了に伴う山形県知事選挙および三川町議会議員選挙を下記のとおり行います。

選挙名	告示日（立候補届出）	投票日
山形県知事選挙	令和3年1月7日(木)	令和3年1月24日(日)
三川町議会議員選挙	令和3年2月2日(火)	令和3年2月7日(日)

三川町議会議員選挙立候補予定者説明会を開催します

○日 時 令和3年1月8日(金) 午後1時30分～

○会 場 役場3階 講堂

期日前投票の立会人を募集します

○期 間 山形県知事選挙 令和3年1月8日(金)～23日(土)

三川町議会議員選挙 令和3年2月3日(水)～6日(土)

※投票の有無により日程が変更になる場合があります。

○時 間 午前8時30分～午後8時

○会 場 役場1階ロビー

○報 酬 日額9,600円(源泉徴収有)

○応募資格 町内に住所を有し、選挙権がある方

○申込み方法・締切り 印鑑を持参の上、11月30日(月)まで三川町選挙管理委員会で申込みしてください。



○問合せ先 三川町選挙管理委員会(役場総務課内) ☎ 35-7009

町では、人権擁護委員による特別相談会を3月、6月、9月、12月の第1火曜日に実施しています。ぜひご利用ください。

○日時 12月1日(火) 午後1時30分～3時30分

○会場 三川町社会福祉センター

○相談内容 人間関係や生活環境の問題に関する悩みなど

○費用 無料

○問合せ先 役場町民課 住民係

◆12月4日～10日は人権週間です
考えよう 相手の気持ち 未来へつなげよう 違いを認め合う心

人権相談会

催し物

○最低制限価格 1,162万円

◆入札日

○日時 12月15日(火) 午前9時～

○会場 役場3階講堂

○申込み期間 11月16日(月)～30日(月)

※土・日曜日、祝日を除く。

○受付け時間 午前9時～午後4時

※詳しくは町ホームページをご覧ください。

○申込み・問合せ先 役場総務課 財政係

☎35-7011

11月は「ねんきん月間」、11月30日(いいみらい)は「年金の日」です

知っておきたい国民年金のはなし

公的年金制度は、高齢になったときやいざというときに経済的な支えとなる社会保障制度の一つで、働いている世代みんなで支えようという考えで作られた仕組みです。

20歳からはみんなが国民年金の加入者です

加入者は、職業などによって分類され、それぞれ加入手続きや保険料の納付方法が違います。結婚や就職、退職などで被保険者の種別が変わったときは、2週間以内に手続きが必要です。

被保険者区分	どんな人が？	加入の届出先は？	保険料の納付方法は？
第1号	学生、自営業者、農林漁業者、無職の方等	役場町民課住民係または鶴岡年金事務所	納付書(日本年金機構から送付)、口座振替、クレジットカード
第2号	会社員、公務員等	勤め先で事業主が届出	勤め先が納付
第3号	第2号被保険者に扶養されている配偶者	配偶者の勤め先経由で届出	納付不要

保険料について

第1号被保険者の保険料は月額16,540円(令和2年度)です。保険料をまとめて前払い(前納)すると割引が受けられてお得です。(申込み期限あり)



保険料の納付が困難なとき

本人が申請手続きをすることで、保険料の納付が免除または猶予される制度が4種類あります。

免除・猶予区分	内 容
①全額・一部免除	本人・世帯主・配偶者の所得が一定以下の場合、申請により保険料の全額または一部免除
②若年者納付猶予	50歳未満の方で本人・配偶者の所得が一定以下の場合、申請により保険料の納付を猶予
③学生納付特例	学生の方で所得が一定以下の場合、申請により保険料の納付を猶予
④産前産後期間の免除	平成31年2月1日以降に出産した第1号被保険者の出産予定日または出産日の前月から4カ月間の納付を免除(保険料を納めた期間として扱われます)

※保険料を未納のまま何も手続きをしないと、老後の年金や障害基礎年金を受け取れない場合があります。

国民年金は老後のためだけではありません

障害基礎年金や遺族基礎年金などの障害や遺族に対する保障があるほか、第1号被保険者の独自給付として寡婦年金や死亡一時金の制度があります。

○問合せ先 鶴岡年金事務所 ☎23-5040、役場町民課 住民係 ☎35-7025

日本の楽器体験教室（特別教室） 箏&尺八の演奏とリズム遊び

○日時 12月6日(日) 午後3時～

○会場 テオトル多目的ホール

○対象 小学生～高校生までの親子（先着20組）

※子どもだけの参加も可能です。

○講師 ジョン・海山・ネプチューン（尺八・打楽器）、高橋理香（箏）

○参加費 無料

○申込み・問合せ先 山形箏曲彩音会

☎090-8781-4435

☐ayane.koto.jharp@gmail.com

三川町老人クラブ連合会 歳末たすけあいカラオケ大会

会員によるチャリティカラオケ大会を行います。ゲスト出演として、テイチクレコードの佐藤善人さん（鶴岡市五十川在住）の出演を予定しています。当日は入場無料ですが、歳末たすけあい募金にご協力をお願いします。

○日時 12月12日(土) 午後1時30分～

○会場 テオトル多目的ホール

※検温、マスク着用、連絡先の記入等にご協力ください。当日、体調が悪い方の来場はご遠慮ください。

○問合せ先 三川町老人クラブ連合

会事務局（三川町社会福祉協議会内）
☎66-4410

お知らせ



親子サポートステーションメグシイ 「お子さんの発達に関するお悩み相談」

医師の診断がなくても、発達や言葉の遅れが気になるお子さんとの関わり方や支援方法について、相談をお受けします。

悩みを抱え込まず、まずはご相談ください。

○相談日時 月～金曜日 午前9時～午後5時（祝日・年末年始を除く）

○相談方法 電話、サポーターによる保育所等への訪問、やまがたサポーターファイルの活用、ペアレントメンターによる家庭支援

※詳しくは、お問合せください。

○問合せ先 親子サポートステーションメグシイ（鶴岡市茅原町）

☎23-3583

所得税の予定納税（第2期分）の 納期限は11月30日です

税務署から予定納税額の通知書が送られている方は、期限内に納付してください。口座振替をご利用の方は、前日までに口座残高の確認をし

てください。なお、新型コロナウイルスの影響等で納付が困難な方はご相談ください。

○問合せ先 鶴岡税務署

☎22-1401（音声案内「2」選択）

不動産競売のお知らせ

インターネット（☐http://bit.sikkou.jp）で物件情報を閲覧できます。

○閲覧期間 11月26日(木)まで

○入札期間 11月19日(木)～26日(木)

午後5時まで

○物件 宅地、建物など

○閲覧・入札場所・問合せ先 山形地方裁判所酒田支部（酒田市日吉町）
☎0234-23-1253

入札の結果

◎三川町体育施設自動水栓化工事

完成期限 12月21日
落札金額 1,518,000円
落札業者 町野建設(株)

◎三川町立東郷小学校 暖房設備設置工事

完成期限 令和3年1月29日
落札金額 1,540,000円
落札業者 山形空調(株)

広告

イオンモール アラウワライオン

BLACK FRIDAY

“いいもの”ぎざぎざと集めました!

庄内の物産展 & 最上の物産展

11/21(土)～23(日) 時間:10:00～17:00(最終日16:00まで)
場所:田んぼコート・けやきコート

庄内の物産展	最上の物産展
●菓子処 十一屋	●手作り餃子まあちゃん
●永成食品	●Sunny place
●大井餅や	●産直みかわ
●庄内おこし	●住吉屋菓子舗
●遊佐ブランド推進協議会	

イオンモール三川 TEL 0235-68-1600 <http://www.aeon.jp/sc/mikawa/>

なの花温泉 30周年 誕生祭

おかげさまで11月21日に田代は30回目の誕生祭を迎えます

- 11/21(土)～23(日)の3日間 小学生 入浴無料
- 11/21(土) お食事処いろいろ火にて 中華そば 500円(ワンコイン)販売
- 11/21(土) お楽しみ抽選会

いろいろ火の里 株式会社みかわ振興公社 温泉直通 ☎66-4826

あの頃のみかわ

今から20年前のみかわ【平成12年(2000年)11月】

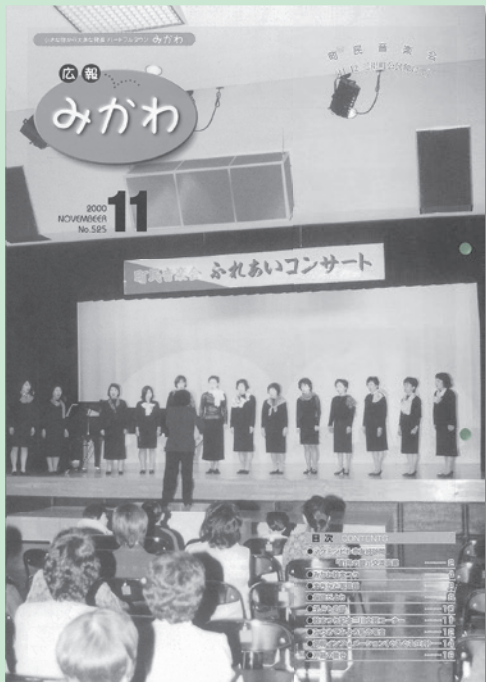
このコーナーは、過去の広報を振り返り、当時の三川を紹介するコーナーです。今回は、今から20年前の平成12年11月に発行された広報です。表紙の写真は三川町公民館で行われた町民音楽会の様子です。

町民音楽会は、同年にオープンしたなの花ホールを会場に行われることもありましたが、今年は初めてテオトルの多目的ホールを会場に開催しました。

また、この号では本町から30人の方々が友好都市であるアメリカのマクミンビル市を訪問した様子を掲載しています。

最近では町外から本町に移り住む方々も多くいる中、このように長く続いている町の文化や活動の歴史について、広報紙を活用して皆さまに知っていただく機会を作りたいと考えているところです。

【平成12年11月1日現在の総人口：7,947人】



休日夜間診療のお知らせ

受診前に必ずお電話ください。感染症対策のため、症状を確認の上、受診のご案内をしています。

鶴岡市 場所：鶴岡市総合保健福祉センター「にこ♥ふる」内（鶴岡市泉町5-30）

◆休日夜間診療所◆ ☎ 23 - 5678	開 所 日	診 療 科	受付時間
	下記以外の月曜日～土曜日	内科、小児科	19:00～21:30
	日曜日、祝日（振替休日含む）、 年末年始（12月31日～1月3日）	内科、小児科 内科、小児科、外科 内科、小児科	9:00～11:30 13:30～16:30 18:00～20:30

※午後（夜間含む）の小児科は、内科医による診察です。

◆休日歯科診療所◆ ☎ 23 - 0372	開 所 日	診 療 科	受付時間
	日曜日、祝日（振替休日含む）、 年末年始（12月31日～1月3日）	歯科	9:00～12:00 13:00～15:00

※酒田地区については、町のホームページでご確認ください。

謹んでご冥福をお祈り申しあげます

令和2年10月届出（敬称略）

信夫とし子(98歳) なの花荘 我孫子茂晴(71歳) 上 町

阿部千代子(95歳) 横 山 中 菅原 あい(87歳) なの花荘

成澤 春子(84歳) 横 川 堀井孫一郎(95歳) 東 沼

ご家族等から広報掲載の承諾をいただいた方のみ掲載しています。

ふるさと応援寄附金
ありがとうございました

10月分 2,005人

お名前と住所地は町ホームページで公開していますので、ご覧ください。

◁ 人口の動き ▷
(令和2年10月末現在)
() 内前月比

■人口数／7,367人(減7人) 男3,609人(減3人) 女3,758人(減4人)
増減の内訳 ・転入13人・転出▲16人・出生6人・死亡▲10人
■世帯数／2,450戸(増1戸)

むし歯のない子みつけた!

3歳児よい歯の紹介

3歳児健診の歯科健診でむし歯の無かった子を紹介するコーナーです。
今回紹介するのは、10月20日(火)の健診でむし歯が無かった子どもたちです。
これからも引き続きむし歯ゼロを目指してがんばりましょう。



百瀬さくくん
(堤野)



高橋こみちゃん
(猪子)



梅津さらちゃん
(横川)



原田めぐるちゃん
(天神堂)



眞田ひとくん
(横山下)



川名はるきくん
(横山下)



梅津こうきくん
(横川)



大川はるきくん
(すみよし)



熊田まさむねくん
(東沼)



渡部とうやくくん
(成田新田)



大野木ゆいとくん
(横山下)



松本ゆいちゃん
(横山中)



上野りつちゃん
(横山中)



齋藤おうせいくん
(横山上)



太田ふうがくん
(天神堂)

新型コロナウイルス感染症に関する相談先

11月からかかりつけ
医療機関でも相談を
受け付けています

発熱や咳などの症状がある方は、
受診前に右の表に従って必ず電話で
ご相談ください。
相談後に診察の
ご案内をします。



発熱や咳などの「症状がある」場合

かかりつけ医療機関が

ある ↓

●かかりつけ医療機関
☎診察券等で確認

【受付時間 診療時間内】
※診療時間外は山形県受診相談
センターにご相談ください。

ない ↓

●山形県受診相談センター
☎0120-88-0006

(フリーダイヤル)
【毎日24時間対応、土日祝日含む】

「症状がない」場合

・感染していないか心配
・予防方法を聞きたい 等

↓

●一般相談コールセンター
☎0120-56-7383

(フリーダイヤル)
【受付時間 8:30~18:00、土日祝日含む】